

東京労災病院では 低線量肺がんCT検診 を実施しております！

低線量CTとは？

一般診療で使用されるX線量の**半分以下**の被ばく量で、受けることのできるCT検査です。

放射線被ばく線量を減らすため、通常のCT検査より照射線量を低減させて撮影を行います。肺にある陰影の存在の有無は十分に判断可能です。

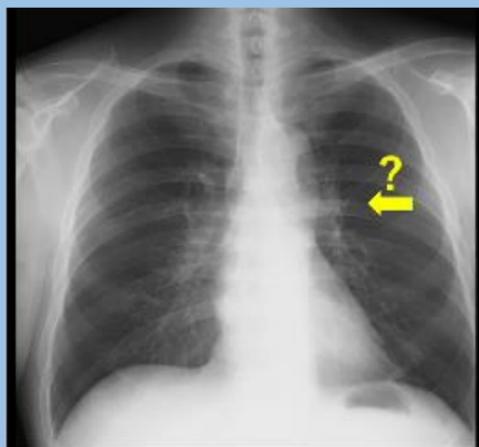


CT検査のメリット

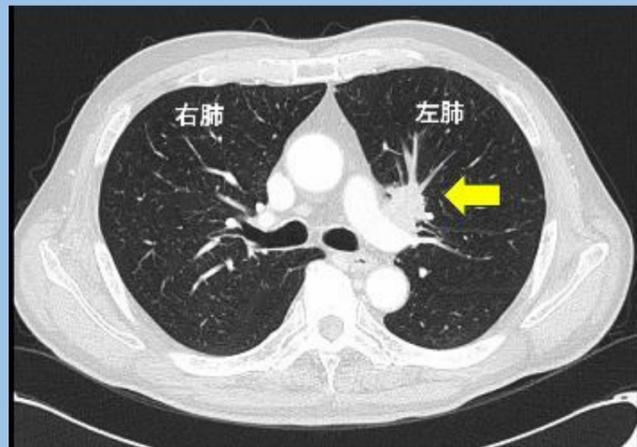
- 従来行われている胸部レントゲンより、CT検診の方が肺がん検出に優れています。肺がんの早期発見・早期治療の観点からはCT検診は有用です。

- 特に喫煙者では、胸部レントゲンに比べて、CTの方が肺がんの治療成績が向上するという臨床試験の結果が報告されています。

実際の胸部レントゲンとCTでの肺がんの描出力の差



胸部レントゲン写真



胸部CT写真

← の凸なところが肺がん

CTは画面手前に足を向け
仰向けになった状態を輪切りにし、
それを足側から頭部を見る画像に
なります

こんな方におすすめです！

肺の健康が気になる方はもちろん！

- ・喫煙者の方（過去を含む）
- ・受動喫煙が気になる方

- ・45歳以上の方
- ・近親者が肺がんを罹患された方 など

人間ドック（検診）で低線量CT検診を実施しています

お申込み・お問い合わせ 2F健康診断部 ☎03-3742-7301
受付時間：平日14:30~16:30